

議案第 61 号 平成 27 年度那覇市一般会計補正予算（第 1 号）に対する附帯決議

那覇・福州友好都市交流シンボルづくり事業について、昨年度内に完成ができない状況となったことをうけ、本委員会では現場調査や集中審議を行ってきた。多くの委員から、これまでの経緯に対する検証作業の必要性や責任の所在、今後の取組みについて指摘や要望が相次いだ。

このような状況に鑑み、議案第 61 号 平成 27 年度那覇市一般会計補正予算（第 1 号）について、以下の点を強く要望する。

記

- 1 設置石材にひびのようなものが確認されたことから、より厳しく検証しながら必要な対策を講じること。また、完成後についても市民の安全性を確保すること。
- 2 新たに計画した工期内に完成させるべく、設置業者と連携を図り、当局は施工管理を徹底すること。
- 3 財政面において市民の負担を軽減すべく、ネーミングライツ等の手法を活用し歳入を増やす努力を続けること。また、引き続き県をはじめ関係省庁とも連携を図ること。
- 4 市民や地域との連携や国内外への広報に努め、マーライオンや各地のゆるキャラを参考に商品開発を促進させる等、国際観光都市那覇の新たなランドマークとして最大限の魅力を引き出すこと。そして、地域経済の活性化および観光振興に貢献する事業となるよう取り組むこと。

以上、決議する。

平成 27 年（2015 年）5 月 8 日

那 覇 市 議 会

あて先 那覇市長